

平成27年度

児童相談所受付相談状況

## 全体の状況

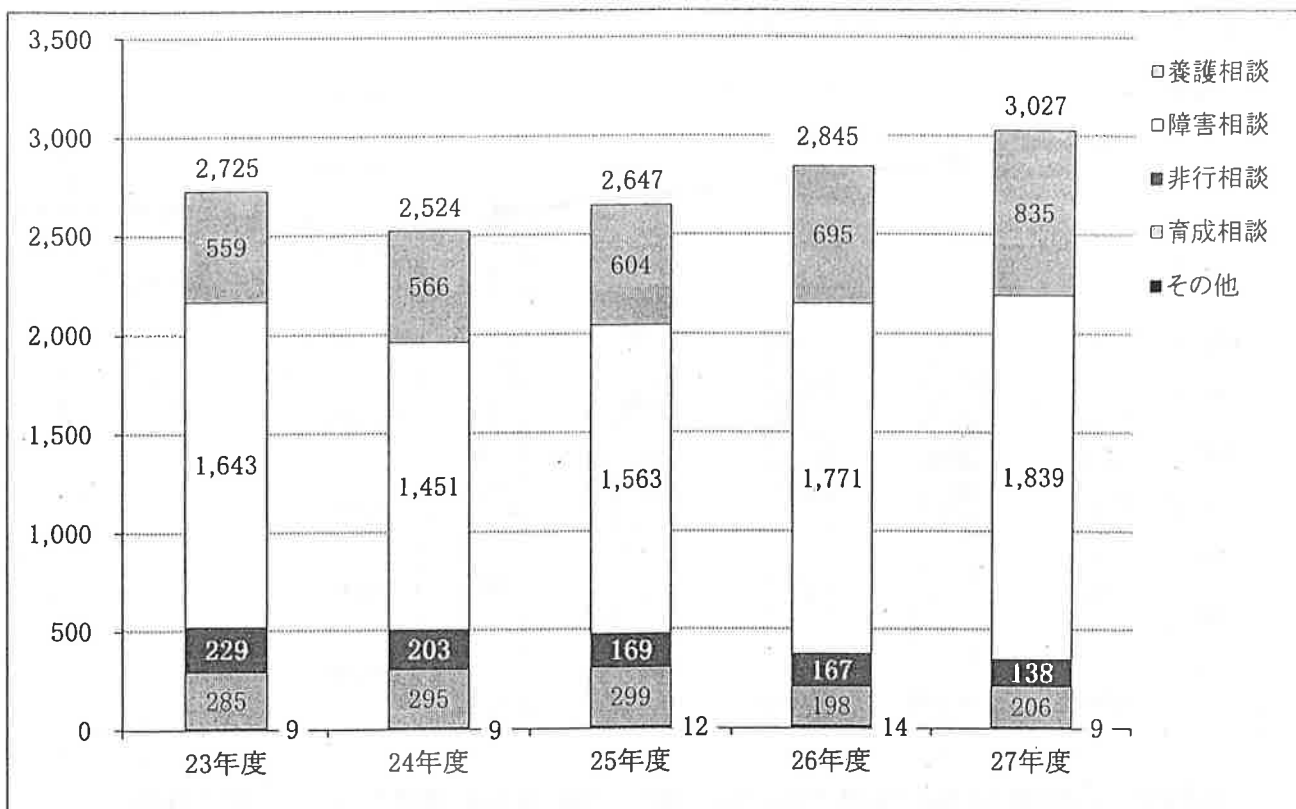
### ○ 相談種類別受付件数の年次推移

相談種別		H23	H24	H25	H26	H27	
高知県全体	養 護 相 談	559	566	604	695	835	
	うち虐待通告・相談件数	282	299	288	383	515	
	障害相談	肢 体 不 自 由	9	1	0	2	2
		視 聴 覚 障 害	10	1	2	0	0
		言 語 発 達 障 害 等	217	178	135	239	177
		重 症 心 身 障 害	106	4	15	38	31
		知 的 障 害	1,001	928	1,025	1,082	1,184
		自 閉 症 等	300	339	386	410	445
	小 計	1,643	1,451	1,563	1,771	1,839	
	非行相談	ぐ 犯 行 為 等	108	93	87	82	53
		触 法 行 為 等	121	110	82	85	85
		小 計	229	203	169	167	138
	育成相談	性 格 行 動	242	256	250	166	185
		不 登 校	21	13	16	16	15
		適 性	20	22	31	12	2
		し つ け	2	4	2	4	4
		小 計	285	295	299	198	206
	そ の 他	9	9	12	14	9	
計	2,725	2,524	2,647	2,845	3,027		

○ 相談種類別受付件数の年次推移(相談所別)

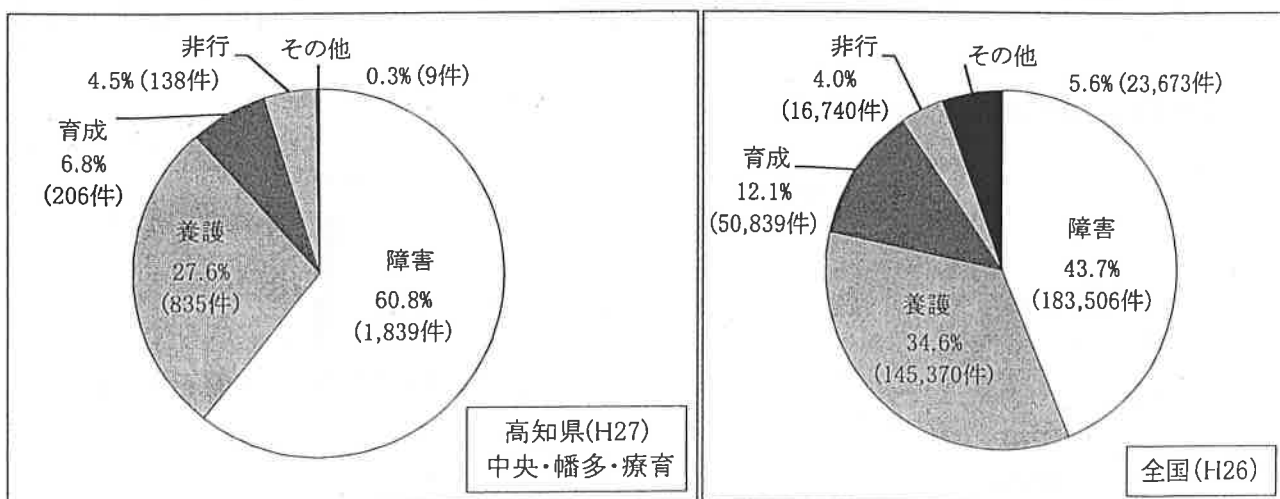
		相談種別	H23	H24	H25	H26	H27
中央児童相談所	養護相談	516	501	540	622	749	
	うち虐待通告・相談件数	265	272	262	347	465	
	障害相談	肢体不自由					
		視聴覚障害					
		言語発達障害等					
		重症心身障害					
		知的障害					
		自閉症等					
	小計	0	0	0	0	0	
	非行相談	ぐ犯行為等	95	82	76	72	46
		触法行為等	118	106	77	80	81
		小計	213	188	153	152	127
	育成相談	性格行動	89	66	70	59	74
		不適登校性	12	9	8	10	4
しつ		1					
小計		102	75	78	70	80	
その他	3	5		2	1		
小計	834	769	771	846	957		
幡多児童相談所	養護相談	43	61	63	73	86	
	うち虐待通告・相談件数	17	27	26	36	50	
	障害相談	肢体不自由					
		視聴覚障害	2	1	2		
		言語発達障害等	55	50	41	28	40
		重症心身障害	65	1	4	2	1
		知的障害	180	145	163	188	164
		自閉症等	52	75	71	82	76
	小計	354	272	281	300	281	
	非行相談	ぐ犯行為等	13	11	11	10	7
		触法行為等	3	4	5	5	4
		小計	16	15	16	15	11
	育成相談	性格行動	45	55	53	40	55
		不適登校性	9	4	8	6	11
しつ		8	5	5	3	1	
小計		62	65	66	49	67	
その他	4	4	12	12	8		
小計	479	417	438	449	453		
小計		1,313	1,186	1,209	1,295	1,410	
(中央児童相談所障害児部門)	養護相談		4	1			
	うち虐待通告・相談件数						
	障害相談	肢体不自由	9	1		2	2
		視聴覚障害	8				
		言語発達障害等	162	128	94	211	137
		重症心身障害	41	3	11	36	30
		知的障害	821	783	862	894	1,020
		自閉症等	248	264	315	328	369
	小計	1,289	1,179	1,282	1,471	1,558	
	非行相談	ぐ犯行為等					
		触法行為等					
		小計	0	0	0	0	0
	育成相談	性格行動	108	135	127	67	56
		不適登校性	11	17	26	9	1
しつ		2	3	2	3	2	
小計		121	155	155	79	59	
その他	2						
小計	1,412	1,338	1,438	1,550	1,617		

### ○相談種類別受付件数の年次推移



(注) 本県では、中央児童相談所管内の障害相談については、療育福祉センターが担当しているため、同センター取扱い分を加えて比較している。

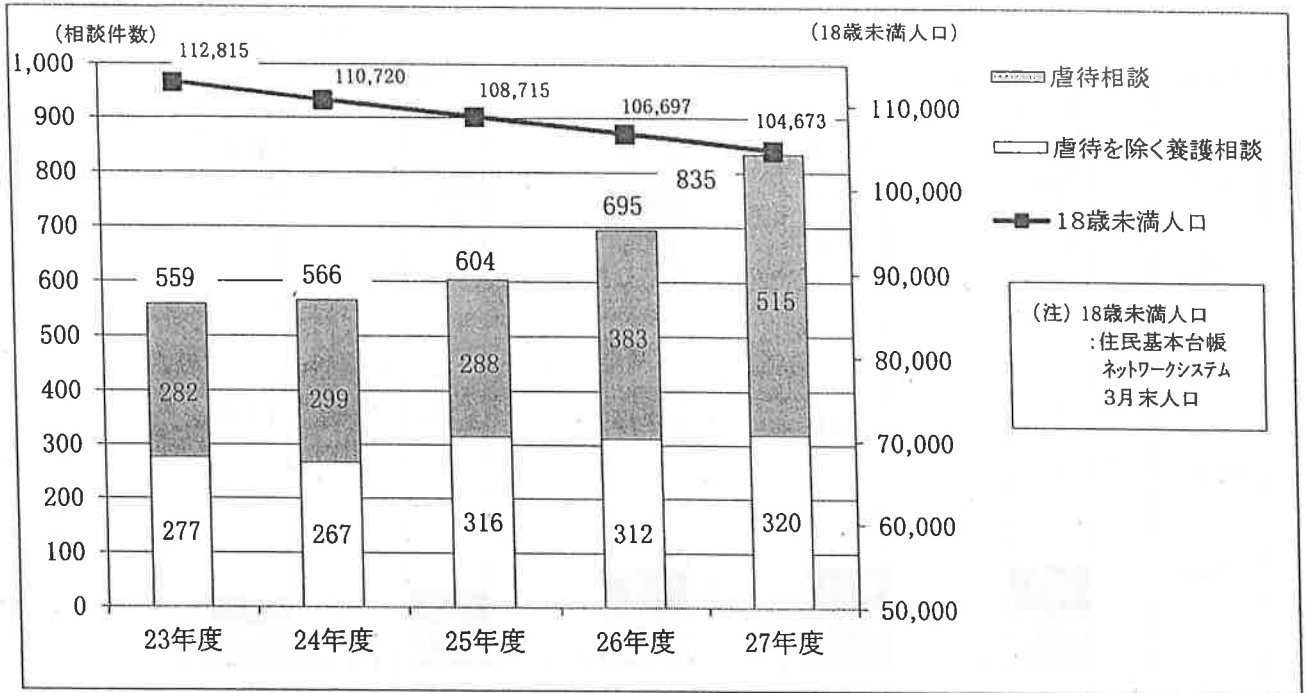
### ○相談種類別構成比の全国との比較



\* 出典：厚生労働省『福祉行政報告例』

# 中央及び幡多児童相談所における養護相談(虐待相談を含む)と非行相談の状況等

## 1 子ども人口と養護相談受付件数の推移



養護相談：養育困難（保護者の家出・失踪、死亡、離婚、入院、就労及び服役等）、迷子に関する相談、及び虐待相談（身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレクトに関する相談）

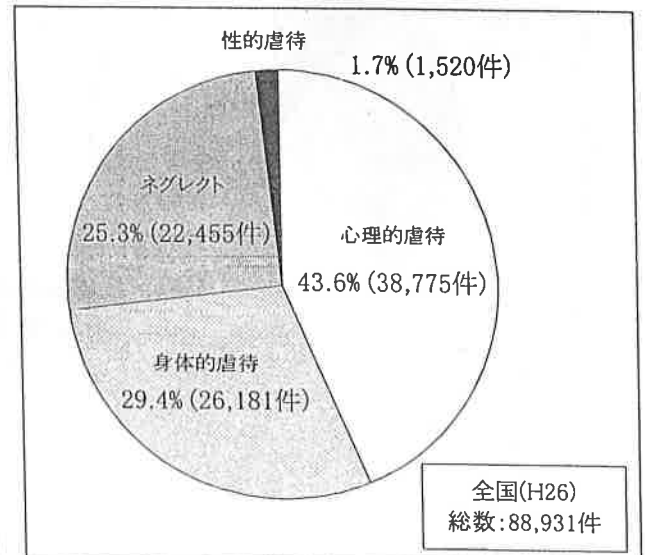
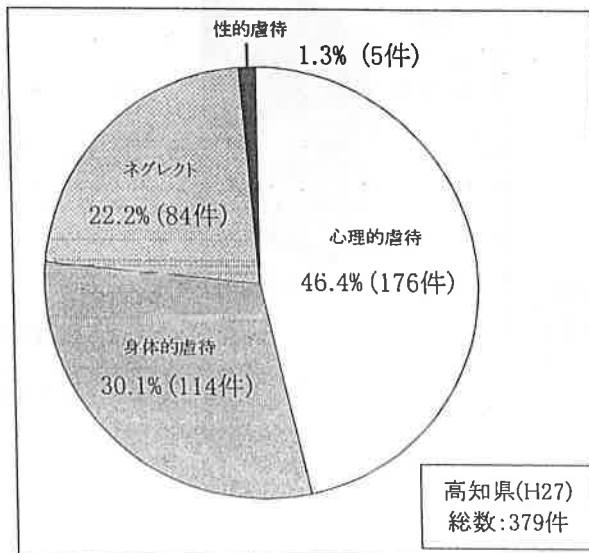
## 2 児童虐待(平成27年度)

### (1) 児童虐待相談対応件数

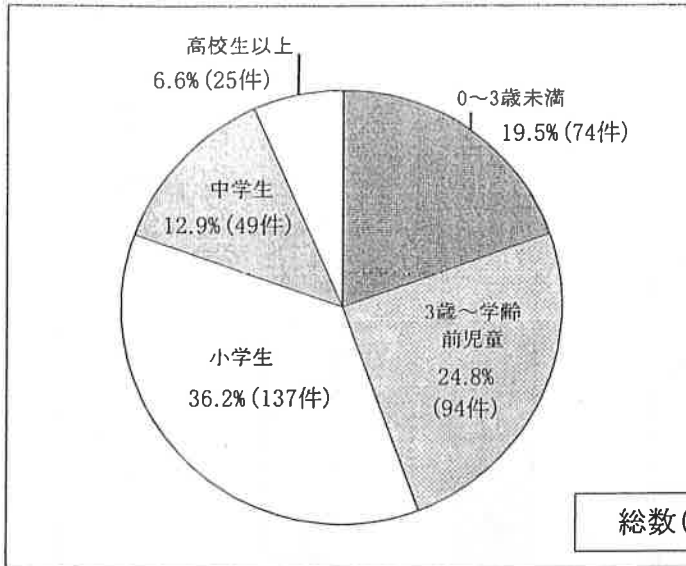
(※対応件数:相談受理後、調査し虐待と認定し対応した件数)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
受付件数	282	299	288	383	515
対応件数	116	153	181	235	379

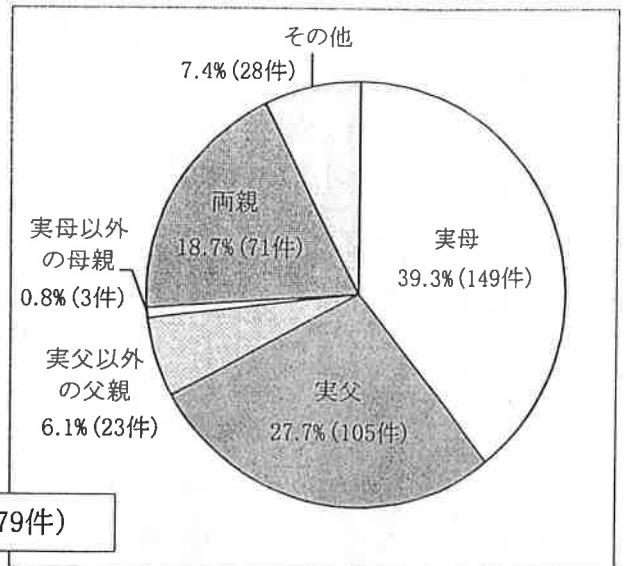
### (2) 虐待の種類の構成割合



(3) 被虐待児の年齢別構成割合

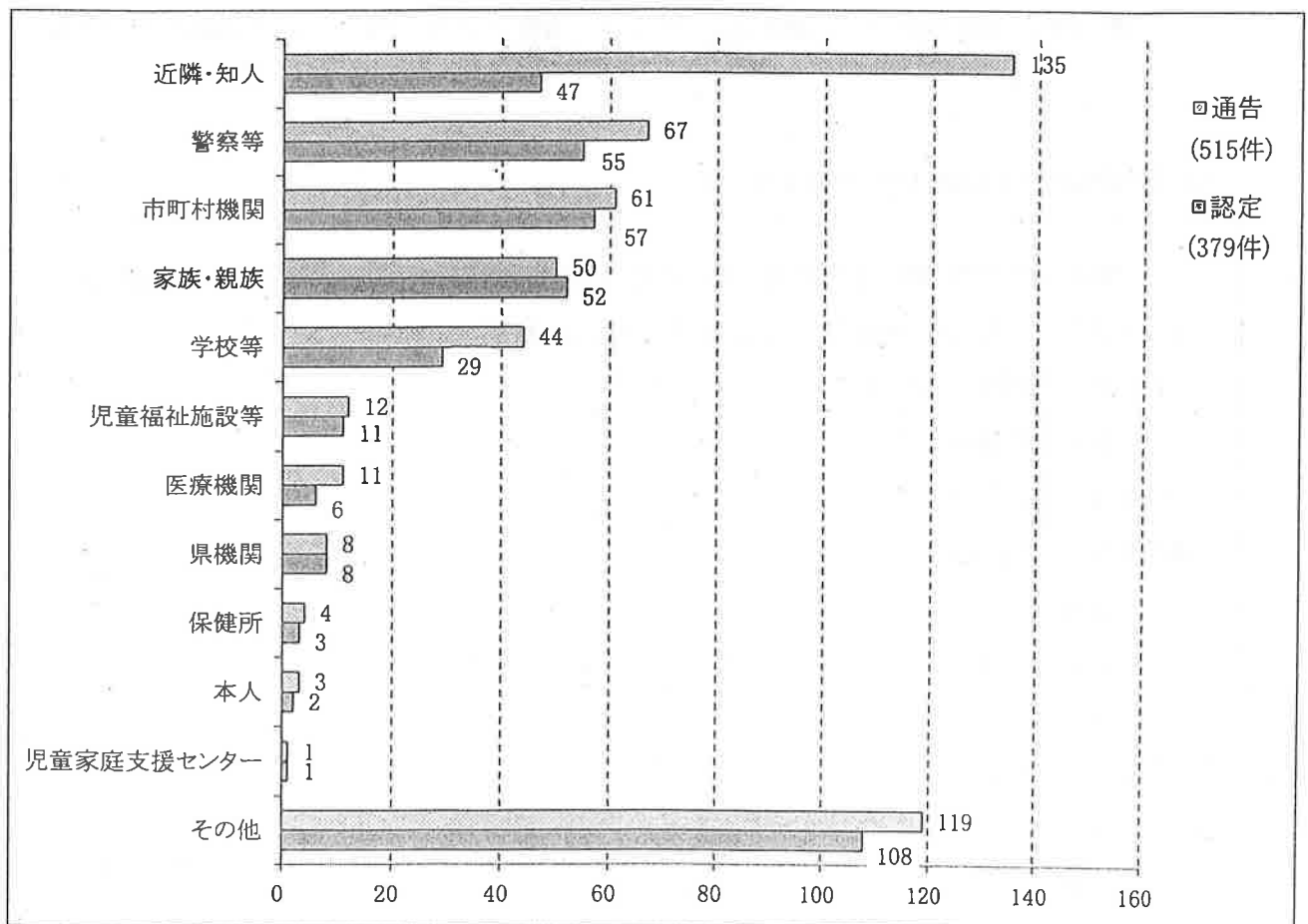


(4) 主たる虐待者



(注) 『その他』は内縁男性(12件)、実母と内縁男性(4件)、伯父(3件)、祖母(3件)、祖父(2件)、伯父の内縁女性(2件)、実母・祖母(1件)、実母・元養父(1件)

(5) 虐待認定・対応ケースの経路別件数

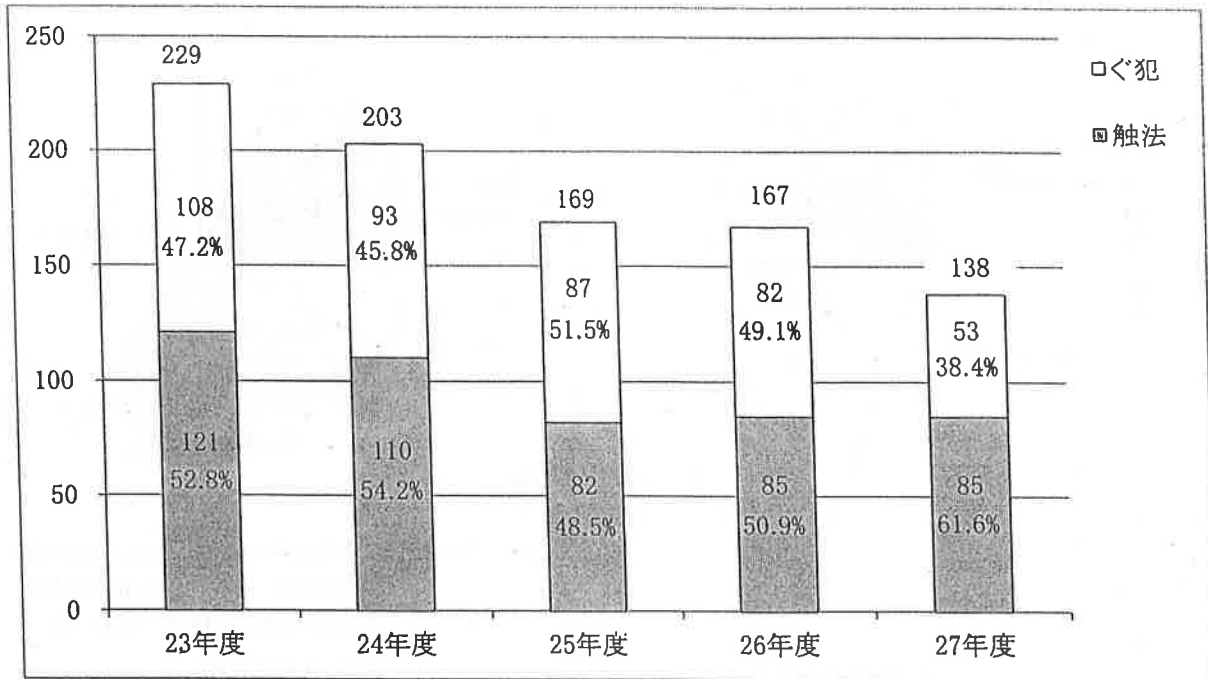


(注) ※グラフ(2)～(5)は、児童虐待として児童相談所に通告のあった515件のうち、児童虐待として対応した379件について分析したもの。また、虐待として認定されたもののうち、11件が一時保護のため次年度の件数として持ち越された。

※その他は他県児童相談所やきょうだいケースで虐待認定したもの。

### 3 非行相談

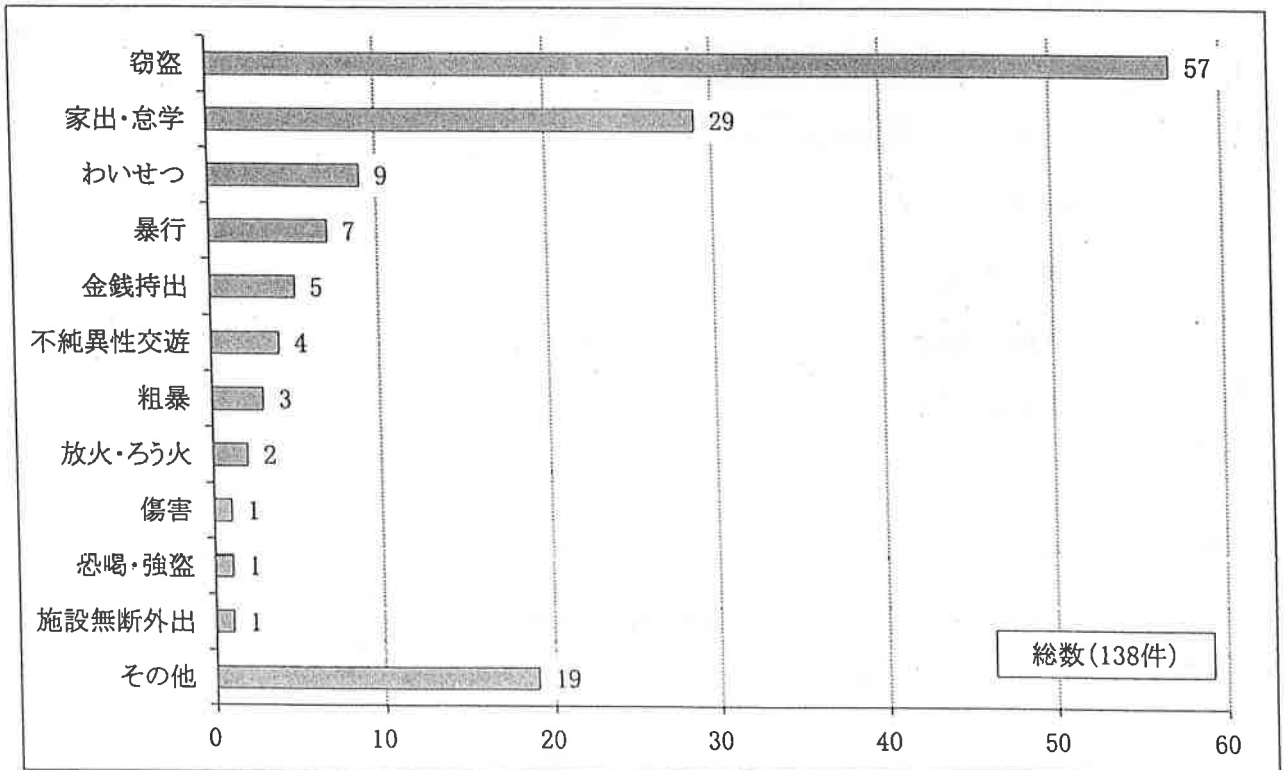
#### (1) ぐ犯・触法相談受付件数の年次別推移



(注) ぐ犯相談：虚言癖・家出・乱暴・飲酒・不純異性交遊等のぐ犯行為、問題行動のある子ども(ぐ犯少年)に関する相談。

触法相談：窃盗・傷害・放火等触法行為があったとして警察からの通告があった子ども(触法少年)や家裁から送致のあった子ども(犯罪少年)に関する相談。

#### (2) 非行相談の主訴別件数(平成27年度)



(注) 『その他』の主な内訳：器物損壊(7件)、不法侵入(6件)、銃刀法違反、強盗未遂、不法投棄など(各1件)

## 一時保護(委託)の状況

	H23年度			H24年度			H25年度			H26年度			H27年度		
	一保	委託	計	一保	委託	計	一保	委託	計	一保	委託	計	一保	委託	計
虐待	43 (20)	25 (15)	68 (35)	42 (22)	25 (11)	67 (33)	48 (38)	27 (13)	75 (51)	42 (29)	36 (13)	78 (42)	75 (53)	72 (47)	147 (100)
その他	89 (6)	39 (5)	128 (11)	60 (5)	52 (6)	112 (11)	71 (16)	45 (5)	116 (21)	79 (15)	55 (3)	134 (18)	73 (21)	102 (8)	175 (29)
計	132 (26)	64 (20)	196 (46)	102 (27)	77 (17)	179 (44)	119 (54)	72 (18)	191 (72)	121 (44)	91 (16)	212 (60)	148 (74)	174 (55)	322 (129)

※年度内に一時保護を開始した件数。

※( )は、職権保護数で内数。